

27年度会員数
連盟 3,410名
協会 11,406名
平成27年7月現在

れんめい

鹿児島県
看護連盟
だより
2015.8.10



たかがい恵美子参議院議員 女性が活躍できる社会について 熱く語る

INDEX

平成27年度通常総会	2
会長挨拶・新役員紹介	3
鹿児島県看護政策推進集会	4
平成27年度鹿児島県看護連盟活動計画	6
平成27年度 あべ俊子「国政報告会」 たかがい恵美子「施設訪問」	7
九州ブロックポリナビワークショップ	8
研修のご案内・編集後記	10



平成27年度 鹿児島県看護連盟通常総会



会長挨拶

鹿児島県看護連盟会長 小原より開会の挨拶をさせていただきました。

少子超高齢社会を迎えるに当たり、看護職が地域医療の現場から政策を提示し、それを形にするため国政に代表を送る重要性について改めて、皆様へのご理解とご協力をお願い致します。

総会風景



表彰者の方々

長年にわたり、看護連盟活動に貢献して頂き、ありがとうございます。



前年度をもって、県・支部の役員を退かれる皆様。長年にわたり、鹿児島県看護連盟にご尽力いただきました事、心より感謝致します。ありがとうございました。そして、今後ともよろしく願いいたします。



浜崎監事・早崎幹事・白石幹事長・徳田出水支部長



平成27年度 新役員紹介



会長 小原 圭子

平素より皆様にはご理解とご協力を頂きありがとうございます。

平成 27 年度日本看護連盟総会も無事終わりました。総会では第24回参議院議員候補者にたかがい恵美子議員が決定しました。看護現場の事は看護職である議員さんでないとわからないことがたくさんあります。会員の皆様のご支援とご協力をお願いします。さて昨年6月に「医療介護総合確保推進法」が成立し「医療・介護サービスの提供体制改革を推進するための新たな財政支援制度（新基金）」が創設され、平成27年度当県は6.2億円が計上され、都道府県が作成した事業計画に基づいて予算化し事業が実施されるという仕組みになっています。誰もが安心して看護を受けられるための看護職の確保・養成が喫緊の課題ですが。会員の「新基金」に対する意識や希望する事業などについて皆様の声を把握し連盟活動や関係団体への提案につなげていきたいと思ひます。11支部の支部長、政策委員、青年部委員、OB会、県役員の皆様と協働して具体的活動を展開したいと思ひます。

本年度より共に活動していただく新役員のメンバーをご紹介します。



幹事長 加治屋 伸子

この度、幹事長の役をお引き受けすることになりました。少子超高齢社会を目前に地域包括ケアシステムの構築への対応、看護職員不足、働く女性の健康等多くの課題があります。“看護連盟ってなに？何をするところ？看護協会とどう違うの？……”

日本看護連盟は、日本看護協会の政策提言を実現するために設立され、55 年余にわたり活動しています。看護連盟が皆様の身近な存在になれるよう微力ではありますが努めてまいりたいと存じます。どうぞよろしくお願ひいたします。



監事 早崎 美代子

日本国内では異常気象で不安定な天気が続いていますが会員の皆様いかがお過ごしでしょうか。医療・介護の現場では四月に入職された新人職員の皆様が慣れてくるころではないでしょうか。この度県監事をお引き受け致しました。各委員会・地区ブロック長・OB 会員と連携を密にとり連盟活動の更なる充実に努力致します。宜しくお願ひします。



県幹事 英 裕子（鹿児島第2支部長）

今年は、来年度の足固めのために 4 支部合同のフレンドシップI、IIを行い、各施設の施設幹事、リーダーへの情報の共有を図ります。

また、県役員や 4 支部長の顔の見える関係性を育みたいと思ひます。看護連盟は看護師にとり身近な存在であることをアピールしていきたく思ひます。青年部と協力を図り施設への出前研修を行いたく思ひますので皆様、よろしくお願ひいたします。



県幹事 吉内 朝子（南薩支部長）

3 期 9 年目の支部長を担いながら、出水・川内・南薩の3支部のブロック長として、ブロック活動がスムーズにいくように役割を果たせていけたらと考えています。今後も、看護師が安心して働ける職場環境を作っていく為、看護職の代表を国政に送り続ける必要があることを伝えながら、会員の確保に向けて邁進していきたく思ひます。



出水支部長 花田 博子

南薩・川薩・出水地区 3 支部との連携を密にし、出水支部会員の皆様と共に、会員確保や研修会など連盟活動に努力していきたく思ひます。6 月 2 日に開催された平成 27 年度日本看護連盟通常総会で、たかがい恵美子参議院議員が次期参議院選挙組織内代表に正式決定されました。たかがい恵美子参議院議員の再選に向けて会員一丸となって取り組んでいきたく思ひます。よろしくお願ひします。



鹿児島県看護政策推進集会

2015年3月9日開催

たかがい先生の講演

平成 27 年 5 月 7 日に行われた「鹿児島県看護政策推進集会」では、参議員議員、厚生労働大臣政務官 たかがい恵美子議員が来鹿され、「女性の健康の包括的支援の実現に向けて」3つの提言を中心に講演された。

その中で、「女性は生涯を通して女性ホルモンの動態に影響を受けながら生活を送る。この影響による健康リスクを低減させ、心身の脆弱性を補完することは、人生各期における女性の自己実現を促進し、社会参画を後押しすることにもつながる。」という考えのもと、①生涯を通じた女性の健康支援について②安全な出産環境について③女性の健康を包括的に支援する政策を推進する法律的基盤と体制について、推進体制の構築を行っていききたいと熱く語られた。

私達、看護職も女性が圧倒的に多く、仕事に従事しながら出産期や更年期を迎える。この時、適切なサポートが得られないと仕事を辞めざるをえなかったり、心身の健康を害したりすることもある。もちろん現在の少子高齢、核家族化においては、看護職だけでなく働く女性、これから働く女性全てが同じ様な出産、育児、健康問題を抱える可能性が高い。たかがい議員らが進めている「女性の健康の包括的支援に関する法案」は、私達女性のため、今後の日本の為にぜひとも実現化して頂きたい。



森山議員、尾辻議員、金子議員、宮路議員が参加して下さいました。応援メッセージありがとうございました。



推進集会終了後、会員さんと握手をするたかがい議員



青年部応援団を中心にたかがい先生へ、国会議員、県議会議員さんの皆様と、熱い応援のエールが送られました



県の国会議員の先生との協働の活動やエピソード、政治家になってから関わった看取り政策などの話、また昨年大雪で受けられなかった看護師国家試験の追加実施についての話など興味深い内容でした。

今回も青年部、がんばりました。

同日の午前と午後で、鹿児島県看護連盟通常総会と看護政策推進集会が実施され多くの方に参加していただけたことにお礼を申し上げます。
ありがとうございました。





平成27年度 鹿児島県看護連盟活動計画

- 重点目標 第24回参議院議員選挙に看護職代表を擁立し当選させる
- 目 標
1. 看護政策実現力を持つ
 2. 強力な集票力を持つ
 3. 支部組織の充実を図り、主体的な活動を推進する
 4. 多くの人材提供力を持つ

1. 看護職の政治力の強化

1. 参議院議員選挙の的確な選挙戦略の立案と実施
2. 地方議員との連携を密にして看護現場の現状や問題についての勉強会を行う
3. 看護職に看護連盟活動を知ってもらう
4. 看護現場を元気にする広報活動をする

2. 組織強化・拡大

1. 会員数の増加を図る（協会加入の35% 連盟会員数3800名）
2. 看護職議員後援会入会目標数7500名を獲得する
3. 組織委員会の活動を活発に行う
4. リーダーの育成
若手会員への働き掛け
5. 看護管理者の意識を高める

3. 広報に関する活動

1. 広報誌の発行
2. ホームページの更新
3. 広報委員会の活動
4. 支部活動の紹介
5. 地域イベント等への参加
6. OB 会員への連携

4. その他県連盟の目的達成に必要な活動

1. 青年部委員の各支部活動への参加
2. 各施設（加入・未加入）との交流を密にする
3. 地区看護協会との連携強化
4. 看護連盟後援会・関係団体との交流を密にする



平成27年度 あべ俊子農林水産副大臣「国政報告会」

6月1日に東京プリンスホテルで、あべ俊子政策研究会「国政報告会」が開催され参加してきました。議員の国政報告以外に田村憲久議員（元厚生労働大臣）の社会保障に関する講話などもあり盛会となりました。



たかがい恵美子施設訪問(始良市・鹿児島市)



2015年5月9日に、鹿児島県看護連盟通常総会の出席に合わせて来鹿され鹿児島市内を中心に4カ所の施設を訪問しました。

大井病院（始良市）、鹿児島厚生連病院、米盛病院、県看護協会です。（写真はいずれも大井病院にて）



写真上：病棟の皆様と。写真右：支部役員と病棟の皆様。

たかがい恵美子議員（厚生労働大臣政務官）の次回来鹿予定は12月13日の予定です。

九州ブロック ポリナビワークショップ



おかげさまで

2015年2月15日に、鹿児島にて若手主催による九州規模のワークショップが開催されました。こちらの広報誌でもお知らせして参りましたが、おかげさまで300名を越える方に参加して頂き盛会となりました。

朝から夕方まで、鹿児島の誰もが知っている偉人に関する基調講演、現場でもすぐに活かせるような睡眠と交代制勤務との関係性やコミュニケーションに関するランチョンセミナー、看護の歴史、現在の看護政策を取り扱ったセッションがあったり、そして最後の基調講演では高階恵美子参議院議員に登壇して頂いたりと多岐にわたる充実した内容になりました。

そこで本稿ではセッションのプレゼンを担当した鹿児島の2名に今回のポリナビを振り返って頂きました。



右上写真：各種プレゼン以外にも九州各県の青年部活動を紹介したポスターセッションも行われた。

左下写真：基調講演でのたかがい恵美子議員。(写真 / 青年部委員会)

つながりを生む貴重な機会

山内 雅人（白石病院）

Q1. ポリナビを振り返って

いい意味で、自分たちが考えた企画内容を運営できたのではないかと。台風のため企画委員会の回数が減ったりと（運営側として）不安もありましたが、自己満足かもしれませんが充実したポリナビが開催できたと思います。正直、これまでは福岡や長崎の時などは、参加者の方だったので今回はこうして運営側にまわり経験して、終わってみると楽しかったですね。

Q2. 担当したセクション（政策の優先順位について）での苦労した点

まず限られた時間で伝えたいことをまとめるということは、個人的に難しかったです。

内容的には自分で調べる段階で、政策について考えるとき、やはり法律そのものや立法のシステムの予備知識はある程度必要であると思ひまして、そこも踏まえて優先順位なりを見ていく流れが一番分かりやすいかなと考えました。

加えて現職の議員さんたちは一体何をしているのか？日常のマスメディアからのイメージだけではなく、全般的なことを事例を踏まえて発表しましたが、参加者の方々が少しでも理解出来ていましたら幸いです。

Q3. 参加者あるいは興味のある方へのメッセージ

研修の内容については、運営側も努力していかないと当然いけないのですが、それとは別にいろいろな医療機関で働いている方と情報交換や交流をもてる機会になっていることは間違いないと感じています。同じ医療機関での仲間が縦のつながりだとしましたら、さらに外の横のつながりが生まれやすい企画になりつつあると思ひますので、興味のある方は是非利用して頂けたらいいと思ひます。



自分たちだからこそできる議論

中村 元和（出水総合医療センター）

Q1. 今回のポリナビはいかがだったですか

新しい形でのポリナビだったと思うんですけど、参加して下さった方々のほとんどが最後のたかがい議員の基調講演まで残ってくださり、概ね成功だったのではないかと思います。

広い会場もありましたが、前の方から後ろの方まで席が埋まっていたりしまして本当にありがたかったですね。

Q2. 担当したセクション（地域医療の今後）について

看護連盟という団体としての研修にしては、自分たちが何をすれば看護や医療をもっと改善できるのかといった問題提起まで出来なかった気がします。今回は地域医療について担当しましたが現状をお伝えすることがほとんどで、例えば制度に関する部分についても、今後に必要な視点や足りない点などを専門家とは違った立場で、ポリナビの場で考えるという時間を提供できなかったのが心残りではありましたが、ざっくり言って集まったみんなで考えてみるという時間ですね。今後はそういった自分たちだからこそ出来る議論の機会や企画内容を考えていきたいと思ひます。

九州ポリナビ- 次回は 2015 年 12 月に、宮崎にて開催予定となっております。

詳細が分かり次第、随時案内してまいりますので会員の皆様、何卒よろしくお願ひいたします。

【研修のご案内】

開催日	研修名	会場
10月3日(土)	九州ブロック幹事長・支部長研修	福岡都ホテル
10月8日(木)	鹿児島県看護連盟・協会合同研修 看護管理者研修	鹿児島県看護研修会館
12月6日(日)	九州ブロックポリナビワークショップin宮崎	ANAホリディインリゾート宮崎
12月12・13日(土・日)	九州ブロック看護管理者セミナー	福岡都ホテル
12月12日(土)	看護記録研修	鹿児島県市町村自治会館
12月13日(日)	フレンドシップ研修Ⅲ	大隅、鹿児島、南薩、川薩、出水



平成27年度看護連盟会員を募集しております。

正会員

日本看護連盟会費 5.000円
鹿児島県看護連盟会費 3.000円

合計 8.000円

賛助会員

一般の方の賛助会費 1.000円
看護職の方の賛助会費 3.000円

学生会員

看護師、または准看護師の資格を得るために学ぶ学生で、看護連盟の主旨に賛同していただける方

編集後記

8月に入り、本格的な夏の到来です。会員の皆様もこの暑さに多少バテ気味ではありませんか？忙しい仕事の合間に、冷たいものと一緒に「看護連盟便りNo53」を手にとっていただけるとうれしいです。

鹿児島県看護連盟広報委員会



EDEL
2015 collection

純
pure
日本製
japanese product



TUK
東洋羽毛九州販売株式会社
鹿児島営業所
〒890-0063鹿児島市鴨池1丁目64-25
TEL: 0120-881125
TEL: 099-813-5950
FAX: 099-813-5953
URL: http://www.toyoumo.co.jp

かたくなに、ひたむきに、誇りを持って
東洋羽毛は国内自社工場の「日本製」で
あることを守り続けます。

美しく良質な真珠が出来上がりました。

本年も品質、価格にこだわりご提供させていただきますのでよろしくお申しあげます。



真珠の事ならなんでもご相談下さい。
ネックレスの糸換え、クリーニングも
請けたまっております。

イッシン (パール部門)
ISSHIN

〒862-0920
熊本市東区月出8丁目3-52

0120-32-2020